

## 現場対応者向け外国人観光客受け入れ研修

主催：中標津町・公益社団法人北海道観光振興機構

■日時：令和3年1月26日（火）14：00～16：40 （13：30 受付開始）

■会場：寿宴 大ホール（標津郡中標津町東3条北1丁目8番地）

### ■研修内容

時間	項目・内容
14：00	<b>【基調講話】（事前収録配信）</b> <b>with コロナ時代のインバウンド観光</b> <b>（30分／講師：原 忠之氏 （セントラルフロリダ大学））</b> with コロナ時代のインバウンド観光にどう対応するか、世界的な動向も含めてお話いただきます。
14：30	休憩（換気）
14：35	<b>【講座】（事前収録配信） コロナ感染症</b> <b>With Corona&amp;Post Corona 時代の New Normal</b> <b>（35分／講師：塚本 容子氏 （北海道医療大学））</b> コロナ感染症にどのように対応しながら観光事業等に対応していくのかを紹介し ます。正しい知識を把握すると同時に新しい知識に上書きしながらこれからの事業の展 開の参考にさせていただきます。
15：10	休憩（換気）
15：15	<b>【講座】（事前収録配信） コロナ感染症</b> <b>インバウンド研修：病気やケガへの対応</b> <b>（15分／講師：北間 砂織氏）</b> 外国人観光客がケガや病気の時に対応すべきことを具体的に紹介します。通常 の対応はもちろんのこと、コロナの疑い等がある場合の対応もご紹介します。
15：30	休憩（換気）
15：35	<b>【ワークショップ】現場対応実践研修</b> <b>外国人観光客対応をロールプレイで実体験</b> <b>（60分／講師：デヴィッド・バーネット氏／岩崎 修子氏）</b> ワークショップでは、コロナ後に海外から訪問する外国人観光客に対し、「3密」を はじめ、消毒、手洗い、換気、といった自分たちの町や施設、店舗などの安全対策 を、英語や身振りでしっかりと伝えられることを目的とし、デヴィッド先生や北海道在住 の外国人スタッフ（ベトナム）とともに、楽しみながらコミュニケーション術を学びます。
16：35	アンケート記入後、終了

◆申し込み先： 中標津町経済部経済振興課（地域振興係）TEL 0153-73-3111 （内線367）

※ FAX またはメールにてお申込みください。 FAX 0153-73-5333 E-mail: chiiki@nakashibetsu.jp

※ お申込みの際は、タイトルに「外国人観光客受け入れ研修」、本文に参加者情報（参加者氏名、フリガナ、会社名・業種・TEL番号・FAX番号・E-mailアドレス）をご記入の上、お送りください。

◆研修内容についての問合せ先：

凸版印刷（株） 東日本事業本部 新事業・TDX（担当・榎谷） Email: minoru.masuya@toppan.co.jp

## 【講師紹介】

### ◎ 基調講話-1 (事前収録配信) (30分)

#### Withコロナ時代のインバウンド観光

原 忠之(はら ただゆき)

セントラルフロリダ大学

ローゼン・ホスピタリティ経営学部テニユア付准教授、兼ディックポープ観光研究所上級研究員

1984年日本興業銀行に入行。1999年外務省を経て、サウスウエールズ大学MBA、コーネル大学ホテル経営、地域科学の3修士号取得後、2004年コーネル大学博士号取得。同大学ホテル経営学部初の日本人教員となり、2005年米国フロリダ州セントラルフロリダ大学の准教授に就任。2009年テニユア(研究者終身身分保障)獲得、全米のホテル・観光学部学科唯一の日本人正規教員かつテニユア付博士研究者。2008年より観光庁・観光統計国際動向調査委員、2017年より内閣府地方創生カレッジ委員、2019年より文化庁政策アドバイザー。日本、スイスや米国の複数大学で教鞭をとる傍ら国連世界観光機関、国際民間航空機関公式コンサルタント、UNESCO統計局技術諮問委員としても活躍。



### ◎ 講座 (事前収録配信) コロナ感染症 (35分)

#### With Corona&Post Corona 時代のNew Normal

塚本 容子(つかもと ようこ)

北海道医療大学 看護福祉学部 看護福祉学部研究科

臨床看護学講座 教授

1995年~2005年米国にてCDCのインターンシップ後、ファミリーナースプラクティショナーの資格を取得カリフォルニア大学サンフランシスコメディカルセンター等でHIV患者の診察にあたる。スタンフォード大学博士課程にて公衆衛生学博士を取得。State Farm Insurance Company Doctoral Dissertation Award 受賞・Orthobiotech Unrestricted Educational Grant: HIV患者におけるErythropoietin治療に関する対費用効果性に関する研究助成を受ける。講師、講演、研究、著書多数



### ◎ 講座 (事前収録配信) コロナ感染症 (15分)

#### インバウンド研修:病気やケガへの対応

北間 砂織(きたまさおり)

北海道大学・札幌医科大学・藤女子大学・東海大学非常勤講師 会議(同時)通訳者 NPO法人SEMIさっぽろ

副代表理事 国際臨床医学会認定 医療通訳士

英国エセックス大学大学院修了。英語学・言語学修士。英語会議通訳者、国際臨床医学会認定医療通訳士。医療系の大学で英語の非常勤講師を担当する際に、医療と英語の接点を探し、医療通訳という存在を知る。2009年4月に有志とともに札幌英語医療通訳グループ(SEMI)を設立。2019年にNPO法人SEMIさっぽろに改組し、副代表理事を務める。在住外国人、観光客、先進医療を求めて医療ビザで来日する患者さんなどのために幅広く医療通訳を提供する。北海道大学、札幌医科大学、藤女子大学、東海大学非常勤講師。日本医学英語教育学会、日本通訳翻訳学会、国際臨床医学会会員。



### ◎ ワークショップ 現場対応実践研修 (60分)

#### 外国人観光客対応をロールプレイで実体験

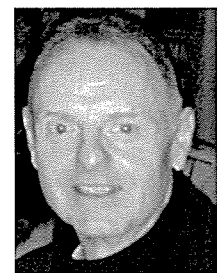
ワークショップでは、コロナ後に海外から訪問する外国人観光客に対し、「3密」をはじめ、消毒、手洗い、換気、といった自分たちの町や施設、店舗などの安全対策を、英語や身振りでしっかりと伝えられることを目的とし、デヴィッド先生や北海道在住の外国人スタッフとともに、楽しみながらコミュニケーション術を学びます。

デヴィッド・バーネット

(NPO法人ワールド・ユース・ジャパン理事)

イギリス出身、札幌在住30年目、元日本国内添乗員で現在異文化プログラム運営やスポーツ・観光関連の通訳・翻訳やサイクリングガイドの仕事をしています。

インバウンドの人材育成セミナーなどで英語・異文化やコミュニケーション分野の経験多数。



岩崎 修子(いわさきのぶこ)

全国通訳案内士、会議通訳(同時通訳)者、北海道通訳アカデミー講師。

通訳者や通訳ガイド対象の各種講座や研修会で、講師として通訳者及びガイドの育成やスキルアップにかかわる。また自治体主催や、インバウンド関連の英語でのおもてなし講座などでの講師経験多数。通訳者としても各種シンポジウム・セミナー・国際会議などでの豊富な通訳経験、案内士としてもFITやクルーズ、団体、インセンティブなど、欧米・アジア・中東・アフリカなど世界中のお客様のガイドを務める。北海道通訳者協会、日本観光通訳協会、北海道通訳翻訳研究会 会員。

インバウンドの人材育成セミナーなどで英語・異文化やコミュニケーション分野の経験多数。

